

12.5.17

以上の結果に依れば、作業時間は概して長時間に過ぎ、一日十五六時間に及ぶもの少なからず、而も休憩時間は僅に午前十五分正午三十分午後十五分に過ぎざるを以て、職工の疲労過度にして回復十分ならず、爲に同職者は概して身体脆弱にして、作業能率も低きを免れず。

二 賃銀收入 此調査に現はれたる七八九月頃は、新業に於ては一年中の繁忙期に属し従つて収入も比較的多き季節なるも尙漸く次の如き事實を示すに過ぎず。
 一 従業者一七二人平均月収 一、二二二
 但一ヶ月を三十日として平均月収を計算す
 一 従業者作業日平均日収 一、三三七
 一七二人の平均月収を平均作業日二十七日にて除す
 但右は婦人小兒等の家内職工を加へたるものなれば、更に之を成年男工二二五人のみにて計算すれば次の如し
 一 成年男工平均日収 一、八七六
 一同上 平均月収 五〇、六五〇
 更に之を主要なる十工場に於ける賃銀平均額を檢すれば次の如し

- S T 工場十七名平均月収 五二、三〇〇弱
- S M 工場二十名平均月収 六一、〇三四
- K 日工場十一名平均月収 五〇、五三三

NS 工場十四名平均月収 四一、六七五
 TS 工場八名平均月収 四九、一六〇
 IT 工場九名平均月収 四四、五三〇
 SN 工場六名平均月収 四〇、三八〇
 GT 工場三名平均月収 六七、五八〇
 KH 工場三名平均月収 五二、〇九〇
 SH 工場三名平均月収 四七、二〇〇
 平均 五〇、六五〇弱
 自宅作業者五名平均 五五、三〇〇
 〇一月十七日午後一時ヨリ
 〇東區二葉町清瀧寺ニテ

陶器畫工大會

陶器畫の振興を希ひ 生活の安定を欲する諸君は舉つて参加せよ

主催 名古屋陶器畫組合

工務通勤者の平均額に比し自宅作業者の収入約壹割多きは婦人小兒等の手傳あると作業時間の不規則に長き結果なり
 一 他職業との比較、上掲の賃銀収入を以て、現在名古屋市中に於ける他職業労働者の賃銀日収と比較すれば次の如し
 一 建築工(大工左官)日収 三、〇〇〇
 一 洋服裁縫工 三、二〇〇
 一 機械織工 二、六〇〇

一 製材製園工 二、三〇〇
 一 陶器製造夫 二、五〇〇
 一 電車乗務員 二、〇〇〇
 一 同上初任給 一、七〇〇
 一 陶器畫工 一、八七〇
 平均 二、四〇〇
 (大正十一年中部労働聯合會調査に依る)

陶器畫工はその職業の性質上多年の熟練を要する専門技術なるを以て、建築工洋服裁縫工等と略同程度の熟練職工たるを要す、従つて現在畫工の大部分は數年或は數十年の熟練を有し世帯主として多數の家族を有す(今回調査の結果に依れば一月當り平均四人三分強を有す)るに拘わらず、前掲の如く各種職業の最低位にありて、僅に全然不熟練労働者にして大多數は獨身者たる電鐵乗務員の初任給と匹敵するに過ぎず、以て現在の賃銀収入が如何に低廉に過ぐるか多言を要せずして明かでありませう。

即ち今回調査せる結果は
 百十五月三ヶ月平均月収 五四、〇〇一、六六
 に過ぎないのであります。
 三 生計状態 賃銀収入が前記の如くなるに對して生計状態は當然慘憺たる状態を現はして居ります。
 一 調査したる 百十五月中生計費の明記されあるもの 百〇八月の収入状態